令和８年度 米子市淀江文化センター市民交流事業・とっとり県民カレッジ連携講座

さなめ壽劇場

其之拾

令和９年
1/10㊐
開場
１３:００～
開演
１３:３０～１５:３０

さなめ寿劇場は、かつて米子市淀江町内にあった芝居小屋「戎座」や隠岐の島から譲り受けた「寿座（のちに寿劇場）」を懐かしみながら様々な芸能を楽しんでいただく企画です。
笑う門には福きたる！新年の初笑いは「さなめ寿劇場」にお出かけください！

落語 桂 文吾



ミュージカル劇団 ゆめ



マジック マジカル 江島



シャンソン 柳井 沙羅



会　場 米子市淀江文化センター 大ホール（さなめホール）

入場料 チケット発売 12月1日㊋
- 大人 1,000円
- 小学生～高校生 500円
※ 未就学児無料

［寿せんべい］のおみやげ付き

プレイガイド 米子市淀江文化センター
米子市公会堂、米子市文化ホール、
米子市児童文化センター

同時開催 淀江なつかしの写真展

＜展示期間＞ 12月1日㊋～1月10日㊐ 9:00～22:00
※毎週水曜日と年末年始休館日を除く
※最終日は寿劇場終演まで



昭和２年当時 県下にモダンを誇った役場庁舎

昔懐かしい淀江の街並みを捉えた写真を展示します。今と昔を繋ぐ写真の数々は当時を知る方には愛おしい思い出を、初めて見る方には新鮮な淀江の町の魅力を伝えてくれます。舞台の余韻とともに、どうぞごゆっくりご覧ください。

主催 お問い合わせ先 さなめ寿劇場実行委員会
一般財団法人 米子市文化財団［米子市淀江文化センター］☎ 0859-39-4050
＜開館時間＞ 9:00～22:00 ＜休館日＞ 毎週水曜日、年末年始 12/29～1/3

共　催 米子市

さなめ壽劇場 其之拾

令和９年１月１０日(日)
米子市淀江文化センター 大ホール

プログラム・出演者紹介

※ プログラムは変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。



い ミュージカル劇団ゆめ

皆さんこんにちは
ミュージカル劇団ゆめです！
私達は年に一度の舞台公演に向かって
本気で活動している団体です。

【団員募集中】
興味のある方は是非！劇団ホームページを検索！
https://musicalyume.jimdofree.com/



ろ マジック マジカル江島

大根島の生んだローカルエンターテイナー・マジカル江島は、山陰を中心に活躍するマジシャンです。
１９４７年　島根県八束郡八束町江島（現・松江市八束町）生まれ。
１９６０年　手品を独学で学び始める。
１９６５年　山口県にてマジシャンデビュー。
山陰奇術愛好会顧問、ＳＡＭジャパン島根支部会長。
２０２０年には、山陰中央テレビの人気番組「かまいたちの掟」に出演。
とにかく“傘”を大量に出し続ける傘マジックを披露し大好評！



は シャンソン 柳井 沙羅

鳥取県出身。大阪芸術大学放送学科中退。
在学中よりミュージカル劇団でシャンソンに出会う。
その後シャンソンオーディションの合格を機に歌の道に入り、ライヴ活動を重ねる。
現在、イベント、パーティー、チャリティーショー、音楽劇の出演など、多彩な活動を続けている。
おもろいシャンソン歌手。



に 落語 ６代目 桂 文吾

京都市出身、米子市在住。上方落語。
昭和２７年、１５才で５代目 桂文吾の弟子になり、６代目 桂小文吾を名乗る。
大師匠にあたる４代目 桂文吾は、落語の名作「らくだ」を完成させた噺家。
宝塚若手落語会、三越新人落語会などに出演、少年落語家として活動。
昭和３２年、２０才の時に落語界を離れて宝塚新芸座の座員になり、役者として舞台、テレビ、映画に出演。その後、自分の芸道に行き詰まり劇団を退団、芸能界を引退。昭和４０年、２８歳の時に縁あって山陰に移住し、ある会社に勤務。６３歳で退社。その後、平成１３年頃より、上方落語の噺家と交流を図り、山陰の噺家として復帰する。米子市児童文化センター 落語クラブ講師。
ＮＨＫ鳥取「桂小文吾の出前落語」平成１４年から１６年まで、１８本収録。
中海テレビ「桂小文吾の落語会」平成１９年から２３年まで、３０本収録。
倉吉豊田亭にて落語寄席に出演。夜見町迎接院ワンコイン落語寄席を開催。
桂文吾の事を書いた本『噺家根問・雷門小福と桂小文吾』発売中。
シニア劇団「笑劇座」座長。令和４年６月に、６代目 桂文吾を襲名。